

2021(令和3)年度 舞洲スポーツイノベーションプロジェクト 実施報告

1. 事業趣旨:

次世代を担う若者による課題解決策を創出・提案するプロジェクト型インターンシップのスピノフ企画として「舞洲スポーツイノベーションプロジェクト」を実施。大阪港の人工島である「舞洲」を本拠地とするプロバスケットボールチーム「大阪エヴェッサ」が抱えている事業課題に対して、学生ならではの発想を生かしたビジネスプランを考え、提案・実施する「舞洲スポーツビジネスコンテスト」に挑戦した。

テ　　マ：	舞洲スポーツイノベーションプロジェクト
実　施　日：	2021(令和3)年10月9日(土)～2022(令和4)年2月26日(土)の約5か月間
実　施　場　所：	・キャンパスポート大阪(オリエンテーション、課題提案) ・おおきにアリーナ舞洲(現場視察) ・武庫川女子大学 中央キャンパス「メディアホール」(企画プレゼン大会) ・おおきに会議室 南船場(最終プレゼン大会)
コーディネーター：	上原 光徳氏 (株式会社 立成社 代表取締役)
参加学生数：	7大学 10名 (大学別) 大阪経済大学1名、大阪商業大学3名、大阪女学院大学1名、 大阪体育大学2名、関西大学1名、相愛大学1名、森ノ宮医療大学1名 (学年別) 1年生:3名/2年生:3名/3年生:4名
企画・運営：	特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪
共　　催：	舞洲プロジェクト(大阪エヴェッサ、オリックス・バファローズ、セレッソ大阪、大阪市)

2. プログラム概要:

日程		時間	場所	詳細	
2021 年	10/9	土	13:00～15:00	キャンパスポート 大阪	「オリエンテーション」 開会あいさつ・関係者紹介・ ビジネスコンテスト概要説明・スケジュール 確認・交流会
	10/17	日	14:30～18:30	おおきにアリーナ 舞洲	「現場視察」 大阪エヴェッサ ホームゲーム視察
	10/23	土	13:00～15:00	キャンパスポート 大阪	「課題提案」 ・大阪エヴェッサより課題提案 ・チーム別に分かれ、取組課題の決定 ・チーム別・取組課題の関する質疑応答、今 後の組み立て討議
	11/6	土	1時間程度	オンライン	企画進捗確認「オンラインWS①」
	11/20	土	1時間程度	オンライン	企画進捗確認「オンラインWS②」
	11/28	日	13:00～17:00	武庫川女子大学	「企画プレゼン大会」 審査員：大阪エヴェッサ・大阪市・協賛企業
	12/11	土	1時間程度	オンライン	実施準備進捗確認「オンラインWS③」
	12/25	土	1時間程度	オンライン	実施準備進捗確認「オンラインWS④」

日程		時間	場所	詳細	
2022 年	1/15	土	1時間程度	オンライン	実施準備進捗確認「オンラインWS⑤」
	1/29	土	1時間程度	オンライン	実施準備進捗確認「オンラインWS⑥」
	2/5	土	10:00～18:00	おおきにアリーナ 舞洲 (中止)	企画実施 PART I 「大阪エヴェッサホームゲーム」 準備～企画実施～撤収
	2/6	日	10:00～18:00	おおきにアリーナ 舞洲 (中止)	企画実施 PART II 「大阪エヴェッサホームゲーム」 準備～企画実施～撤収
	2/26	土	13:00～17:00	おおきに会議室	「最終プレゼン大会」 実施結果プレゼン・審査結果発表 審査員：大阪エヴェッサ・大阪市・協賛企業

※2/5・6の企画実施は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。

3. 課題とチームによる企画提案

※①～③のいずれかを選択。

課題：①ファンクラブ向け配信の企画・制作

②再来場数を改善させるための施策

③ホスピタリティ改善プラン

チーム名	企画内容
Eve ＜課題②＞	チームが取り組む SDGs 活動の認知アップのための企画として、SDGs のクイズパネルをアリーナの3か所に設置し、スタンプラリーを行う「アリまわり」を企画。チームの行う社会活動の認知促進によりコアファン層の獲得と本企画は低予算で実現可能なため、複数回の実施によって長期的な再来場率の改善を図る。
えべっさん ＜課題①＞	チームや選手をより知ってもらおう企画として、3人の選手に取材を行い、その様子をチームの公式 Youtube チャンネルで配信。動画コンテンツは予告編（ファンクラブ未入会者向け）と本編（ファンクラブ会員限定）を設け、配信から2週間で再生回数が 1,500 回を超え、ファンクラブ会員数も動画公開前に比べ 10 名以上増える結果が得られた。

4. コンテスト結果

出場7チーム中、本プロジェクトから出場した2チームが上位を占める成績（第1位 Eve、第2位 えべっさん）を収め、大阪エヴェッサをはじめ、協賛企業から高評価を得ることができた。

＜参考＞出場チーム（計7チーム）

大阪産業大学 経営学部ゼミ 1チーム、大阪成蹊大学 経営学部ゼミ 2チーム、武庫川女子大学 健康・スポーツ科学部ゼミ 2チーム、大学コンソーシアム大阪 2チーム

5. 最終プレゼン大会の様子





スポーツで大阪・舞洲を盛り上げよう！
スポーツビジネスコンテストに参加しよう！

インターンシップ参加学生
大募集！

大阪・舞洲って
スポーツのハブ拠点なの、
知ってた？



大阪の大学生による
**舞洲スポーツイノベーション
プロジェクト**



出願
資格

大学コンソーシアム大阪
会員大学の学生、
系列の短期大学生、
大学院生および留学生※

※実習に支障がない程度の
日本語能力を有すること

募集
定員

10名

(最少催行人数 5名)

参加費

無料

ただし、
参加時の交通費
および食事代などは
自己負担

■出願方法：

- ①大学コンソーシアム大阪のホームページにアクセスのうえ、出願票をダウンロードする。
- ②必要事項を記入し、証明写真データを添付のうえ、下記まで提出。

internship★consortium-osaka.gr.jp ※★を@に変えてください。

(大学コンソーシアム大阪 事務局 インターンシップ担当 宛)

■出願締切：2021年10月4日（月）

■実習スケジュール：チラシ裏面を確認のこと。

■問い合わせ先： 特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪 事務局 インターンシップ担当
TEL：06-6344-9560（平日：月～金 9：30～17：30）



大学コンソーシアム大阪と舞洲プロジェクトは、次世代を担う若者による課題解決策を創出・提案するプロジェクト型インターンシップの一環として、「舞洲スポーツイノベーションプロジェクト」を実施します。

大阪港の人工島である「舞洲」は、プロスポーツチームを中心に、民間企業や大阪市、大学、学生が協働してスポーツの振興やスポーツ産業の発展、また舞洲の活性化・都市魅力の向上を目指し活動している、まさに大阪の“あっつい”スポーツ拠点。

今回のプロジェクトでは、舞洲を本拠地とするプロバスケットボールチーム「大阪エヴェッサ」が抱えている事業課題に対して、学生ならではの発想を生かしたビジネスプランを考え、提案・実施する「舞洲スポーツビジネスコンテスト」に挑戦します。



スポーツが大好きなあなたはもちろん、将来スポーツビジネスに携わってみたい、まずは自分の企画力の腕試しをしたい、そんな皆さんのチャレンジをお待ちしています。



大学コンソーシアム大阪のプロジェクト型インターンシップとは…

学生自らが、私たちの街「大阪」が抱えるさまざまな課題について、「P(PLAN)、D(DO)、C(CHECK)、A(ACT)」を実践することで、にぎわいのある都市機能、時空間、仕組みづくりの具現化に貢献し、社会で活躍する能力を育成することに主眼をおいて構成されたプログラムです。

実習スケジュール(予定)

実施日	内容	会場
10/9(土)	オリエンテーション・交流会 ビジネスコンテスト概要説明・スケジュール確認	キャンパスポート大阪
10/17(日)	大阪エヴェッサ ホームゲームの視察	おおきにアリーナ舞洲
10/23(土)	・大阪エヴェッサ担当者による講義 (大阪エヴェッサの紹介、および課題テーマの説明) ・チーム分け	キャンパスポート大阪
11月	チームによる企画立案 ※オンラインワークショップ ・11/6(土)・11/20(土) (計2回開催) ・協賛企業担当者からのアドバイス	オンライン
11/28(日)	企画プレゼン会・交流会 ・各チームによる発表 ・大阪エヴェッサ担当者のフィードバック等	キャンパスポート大阪 または別会場
12月~1月	企画実施準備期間 ※オンラインワークショップ ・12/11(土)・12/25(土)・1/15(土)・1/29(土) (計4回開催) ・協賛企業担当者からのアドバイス	オンライン
2/5(土) 2/6(日)	大阪エヴェッサのホームゲームで企画実践 (いずれか1日または両日)	おおきにアリーナ舞洲
2/13(日)	結果発表・講評・表彰式・交流会	キャンパスポート大阪 または別会場

※開催場所は変更する場合があります。

担当コーディネーター
上原 光徳氏 (株式会社 立成社 代表取締役)

<舞洲プロジェクトとは?>



「舞洲プロジェクト」は、大阪市と大阪港の人工島(舞洲)を拠点に活動するプロスポーツチーム、大阪エヴェッサ、オリックス・バファローズ、セレッソ大阪が中心となり、民間企業と連携し、スポーツの振興及びスポーツ産業の発展や舞洲の活性化・都市魅力の向上を目指しています。
「舞洲プロジェクト」の5つの事業のうち、人材育成事業では、プロスポーツチームや協賛企業の支援を得ながら、舞洲だからこそできる実務体験を通じて、スポーツビジネスやマーケティングを学んだ学生を育成し、スポーツ内外に人間力溢れる若きスポーツ経営人材を輩出していきます。

